



まちの話題



秋の交通安全運動を展開

9月21日から30日の日程で実施された、平成26年度秋の全国交通安全運動に関連して、秋の全国交通安全運動の出発式が、9月16日に西原町役場の町民広場で開催されました。

式には浦添警察署や交通安全関連団体などから多くの関係者が参加しました。また、西原保育園の園児がエイサーを披露し、式を盛り上げました。



出発式で踊る西原保育園の園児たち

上間明町長は「将来を担う子どもたちを社会全体で守り、高齢者の交通事故の減少を目指すため、関係者のみなさんのご理解ご協力をお願いしたい」とあいさつしました。

また、その日の夕方には西原東小学校交通少年団が小那覇交差点に立ち、看板を掲げながら車の運転手や歩行者に、交通安全を訴えました。



小那覇交差点で交通安全を呼びかける西原東小学校交通少年団

赤十字奉仕団が施設を訪問



敬老の日がある9月の敬老月間にちなんで、西原町赤十字奉仕団（儀間信子委員長）が9月17日に特別養護老人ホーム守礼の里を訪問しました。同奉仕団では、この時期に毎年、老人福祉施設等を訪問。施設を利用するお年寄りに少しでも元気になってもらいたいと、慰問活動を行っています。この日は入所者や利用者へのレクリエーションとして「かぎやで風」の踊りなどを披露。お年寄りのみなさんは手をたたいたりリズムを取ったりして、楽しい時間を過ごしました。

町内企業に事業系ごみの削減協力を要請

西原町のごみ排出の現状の理解と事業系ごみの削減を図るため、9月19日に上間明町長が西原町内の事業所等を訪問し、ごみ減量化の取組への協力を要請しました。

西原町では平成24年3月に西原町一般廃棄物処理基本計画を策定。その計画に基づいてごみの減量化を推進しており、その活動の一環として事業所訪問を実施しました。金秀商事(株)、(株)まえさと、金秀鋼材(株)、丸正印刷(株)を訪れた上間町長は「地球環境にやさしい施策の推進のため、ぜひ協力をお願いしたい」と語り、一層のリサイクル推進などを依頼しました。



丸正印刷(株)での要請

西原高校男子バレー部が全国で表彰 仲本くんはアジアの舞台上で躍動

5月に開催された平成26年度沖縄県高校総体第62回沖縄県高校バレーボール競技大会に優勝し、8月に開催された全国高校総体に出場した西原高校男子バレー部が、大会を終えて小橋川明教育長を表敬しました。大会では決勝トーナメントに進出しました。同部は今回、全国高校総体への出場が20回に達したため、全国高体連バレーボール専門部から特別表彰を受けました。

また同校の仲本賢優くん(2年)は、9月にスリランカで開催された第10回アジアユース男子選手権大会(U-18)の全日本代表メンバーに選出されました。仲本くんはすべての試合に先発出場するなど主力として活躍。チームは見事準優勝し、3大会ぶり3回目となる銀メダルを獲得するとともに、来年開催される第14回世界ユース男子選手権大会(U-19)への出場権を獲得しました。



アジアユースでも活躍した仲本賢優くん



全国表彰を報告する西原高校男子バレー部のみなさん

駆けた！跳んだ！投げた！熱戦展開の西原町陸上競技大会

9月13日と14日に西原町民陸上競技場で開催された第35回西原町陸上競技大会は、57競技が行われ、子どもからシニアまで、各地域からたくさんの選手が参加。晴天に恵まれ、各競技で手に汗握る熱戦が展開されました。(各競技の成績は12ページに掲載)



トラック競技では一般の部以外に、小学生や年齢別の部も実施され、多くの世代の選手が活躍しました



地元選手の育成などを目的に、町在住の高校生がオープン参加選手として出場しました

フィールドでは投てき競技や跳躍競技が行われました

子どもたちが、青年たちが躍動！ 第3回西原町青年祭・第13回さわふじ青年エイサーまつり

町内の子どもたちや若者の団体が一堂に集い、技や演技を披露する第3回西原町青年祭・第13回さわふじ青年エイサーまつり(同実行委員会主催)が、10月6日に東崎市緑地(イルカ公園)で開催されました。

イベントの前半に行われた西原町青年祭には、西原東中の軽音楽部やダンス、太鼓の演舞など11組が出演。バラ

エティ豊かなプログラムをステージで繰り広げました。

後半のさわふじ青年エイサーまつりには、小那覇、棚原、兼久、幸地、内間団地など町内各地の青年会や団体など、8団体が出演し、エイサーや旗頭など、伝統の舞を披露。会場には町内外からたくさんの方が訪れ、各団体が磨きあげた演技や演奏などの雄姿を楽しみました。



楽しいコーナーも充実していました



エイサーや旗頭の演技、ステージプログラムで盛り上がりしました

